

# 養漁用水々質調査 ( 37 ~ 40 年度 )

担当者 長 峰 良 典

## I 目 的

養魚場及び孵化場を新設する場合、水質と水量が適当であるかどうかは最も重要な条件である。近年内水面漁業の発展にともなつて水質に対する関心も深まり、養魚の施設を作る前に水質調査を依頼する機会が多いので、水質の分析を行ない、養魚用水としての適否を検討した。

## II 調 査 方 法

現地調査を原則とし、一般水質調査法に準じて行なつた。調査項目は養魚用水としての水質判定に必要なものだけに限り、個々の状況に応じてC.O.D, Fe, Cuなども追加した。

## III 結 果

- |            |  |
|------------|--|
| 1. 調 査 月 日 | 昭和37年4月5日  |
| 位 置        | 板柳町 (板柳養魚場) 自噴井                                    |
| 水 質        | PH 8.73  |
|            | 水 温 25.9°C   |
|            | 電 導 度 $49 \times 10^2 \text{ } \Omega\text{-cm}^2$ |
|            | 溶存酸素 ナ シ   |
|            | 硫化水素 0.54 mg/l                                     |
|            | NH <sub>4</sub> -N 0.25 mg/l                       |
|            | CI 1.6 mg/l  |
|            | Fe ナ シ   |
|            | 蒸発残渣 0.193 g/l                                     |
| 水 量        | 2.33 l/eec   |
| 用魚用水としての適否 | 不 適  |
| 2. 調 査 月 日 | 昭和38年9月29日   |
| 位 置        | 弘前市菴中 (井戸・ポンプ揚水)                                   |
| 水 質        | PH 6.90  |
|            | 水 温 14.0°C   |
|            | 溶存酸素 8.49 mg/l (82.0%飽和)                           |
|            | 硫 化 物 0.01 mg/l                                    |
|            | 鉄 29.2 ug/l  |
|            | C.O.D 0.8 mg/l                                     |
|            | 硬 度 65.4 mg/l                                      |
|            | 蒸発残分 0.178 mg/l                                    |
| 養魚用水としての適否 | 適  |

3. 調査月日 昭和39年5月12日  
 位置 岩木町枯木平部落より北東200mの山中  
 標高約450m(沢水)  
 水量 0.2個  
 水質 PH 6.5  
 水温 11.0°C  
 電導度  $2.35 \times 10^4 \Omega \text{cm}^2$   
 溶存酸素 10.19 mg/l (92%飽和)  
 硫化物 ナシ  
 鉄 0.01 mg/l  
 硬度 6.8 mg/l  
 塩化物 4.5  
 用水としての  
 適 否 適

4. 調査月日 昭和39年7月9日  
 位置 野辺地町下坂樋子の沢(ボーリング, ポンプ揚水)  
 水質 PH 7.28  
 水温 10.2°C  
 電導度  $1.1 \times 10^4 \Omega \text{cm}^2$   
 溶存酸素 2.70 mg/l (24%飽和)  
 硫化物 0.43 mg/l  
 硬度 27.0 mg/l  
 用水としての  
 適 否 不適

5. 調査月日 昭和39年7月9日  
 位置 野辺地町馬門(ボーリング自噴井)  
 水質 PH 6.98  
 水温 27.0°C  
 電導度  $3300 \Omega \text{cm}^2$   
 溶存酸素 0.16 mg/l (2%飽和)  
 硫化物 0.77 mg/l  
 硬度 8.0 mg/l  
 用水としての  
 適 否 不適

6. 調査月日 昭和40年5月31日  
 位置 蟹田町高石股沢(蟹田川表流水)  
 水質 PH 8.48  
 水温 13.6°C  
 電導度  $1.5 \times 10^4 \Omega \text{cm}^2$   
 硬度 18.6 mg/l  
 溶存酸素 10.81 mg/l (103.3%飽和)  
 C.O.D 0.78 mg/l  
 硫化物 ナ シ  
 アンモニア ナ シ  
 水量 1.5個  
 用水としての適 適

7. 調査月日 昭和40年8月10日  
 位置 岩木町常盤野黒森(用水堰)  
 水質 PH 6.96  
 水温 17.6°C  
 電導度  $7500 \Omega \text{cm}^2$   
 硬度 11.6 mg/l  
 溶存酸素 9.43 mg/l (98%飽和)  
 C.O.D 0.69 mg/l  
 硫化物 ナ シ  
 アンモニア ナ シ  
 水量  
 用水としての適 適

8. 調査月日 昭和40年8月10日  
 位置 岩木町常盤野黒森(沢水)  
 水質 PH 7.04  
 水温 14.4°C  
 電導度  $2.0 \times 10^4 \Omega \text{cm}^2$   
 硬度 9.4 mg/l  
 溶存酸素 10.63 mg/l (101.5%飽和)  
 C.O.D 1.98 mg/l  
 硫化物 ナ シ  
 アンモニア ナ シ  
 水量  
 用水としての適 適

9. 調査期間  
位 置  
水 質

昭和40年11月13日

弘前市大川(岩川表流水ポンプ揚水)

PH 7.42

水 温 5.2°C

電 導 度  $1.0 \times 10^4 \Omega \text{cm}^2$

硬 度 14.0 mg/l

溶存酸素 12.42 mg/l (97.5%飽和)

C.O.D 2.05 mg/l

硫 化 物 ナ シ

ア ン モ ニ ア ナ シ

鉄 0.31 mg/l

用水としての  
適 否

適